

白石スキー場の熊対策について

昨今、全国でクマによる被害が増加しているというニュースが多く見られます。本来冬季間は冬眠しているためゲレンデに出てくる可能性はほぼ皆無であると考えておりますが、万が一に備え、お客様に安心して楽しんでいただくために白石スキー場では以下のような対策をとっております。

- ・営業時間外のゲレンデ周辺での大型車両の稼働

早朝3時～8時頃までゲレンデを整備する圧雪車、道路を除雪する除雪車が稼働しております。これらの大型車両は走行時大きな音を出しています。それに加え搭載しているサイレン等を鳴らすなどして対策を行います。

- ・営業開始前に爆竹を鳴らす

営業開始前の早朝に、野生鳥獣被害防止用の爆竹をゲレンデで鳴らし、大きな音を出します。

- ・営業時間中のパトロール隊員の巡回

営業時間内はゲレンデをパトロール隊員が巡回し、ゲレンデの安全を随時確認します。

みやぎ蔵王白石スキー場は国定公園内にあり、周辺にはタヌキ、キツネ、ウサギ、リス、アナグマ、キジ、カモシカ、クマも含む多くの野生動物が生息しております。白石スキー場は約60年、周辺の自然環境との共生を目指し、多くのお客様にみやぎ蔵王の自然を楽しんでいただく為に今日まで運営を続けております。

自然環境保全とお客様の安全確保を両立するために今後とも努力して参りますので、引き続きのご愛顧宜しくお願い申し上げます。